

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.																				
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	B-2		調査位置											北緯	36° 32' 14.3000"								
発注機関	栃木県鹿沼土木事務所			調査期間	2009-09-15 ~ 2009-09-18										東経	139° 41' 10.6200"							
調査業者名				主任技師											現場代理人			コア鑑定者			ボーリング責任者		
孔口標高	136.74 m	角度			地盤勾配			使用機種	試錐機										ハンマー		落下用具		
総掘進長	11.15 m							エンジン											ポンプ				

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	測定月日	標準貫入試験						原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日		
												深度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N	値	深度 (m)					試験名および結果	深度 (m)
1.15	1.60	1.60		砂礫 (GS)	褐		中くらい	埋土礫。径10-40mm程度の亜角礫が主体。最大礫径8cm内外。マトリックスは砂で、細粒分が不規則に混じる。			09/17	1.15	3	8	8	19	30	19					
2.15		2.15		砂礫 (GS)	褐		中くらい	径10-40mm程度の角-亜角礫が主体。礫径5cm、推定礫径15cm内外の玉石が介在する。マトリックスは細粒分混じり砂で、細粒分が不規則に混じる。			09/15	2.15	6	6	6	18	30	18					
3.15		3.15		砂礫 (GS)	褐		中くらい				09/15	3.15	6	5	6	17	30	17					
4.15		4.15		砂礫 (GS)	褐		中くらい				09/15	4.15	5	6	5	16	30	16					
5.15	3.40	5.00		粘土混じり砂礫 (GS-C)	褐		中くらい	径10-40mm程度の角-亜角礫が主体。マトリックスは細粒分質砂。礫径3cm、推定礫径10cm内外の玉石が混じる。			09/17	5.15	6	6	7	19	30	19					
6.15		6.15		粘土混じり砂礫 (GS-C)	褐		中くらい				09/15	6.15	6	4	4	14	34	12					
7.15		7.15		粘土混じり砂礫 (GS-C)	褐		中くらい				09/15	7.15	8	9	5	22	30	22					
8.15		8.15		粘土混じり砂礫 (GS-C)	褐		中くらい				09/15	8.15	5	4	5	14	30	14					
9.15	0.90	9.50		粘土質砂礫 (GSC)	褐		密な	風化残積土。径2-15mm程度の角礫が主体。風化礫が混じる。			09/15	9.15	15	15	15	45	30	45					
10.00		10.00		風化岩 (WR)	暗青灰		非常に密な	軟岩。岩級区分：D。マサ状コアが主体の強風化頁岩(レキ状の砂岩片が混じるメラング)。風化・変質が著しく、割目は不鮮明。			09/15	10.00	17	27	2	50	22	>50					
11.00	1.65	11.15		風化岩 (WR)	暗青灰		非常に密な				09/15	11.00	24	26	5	50	15	>50					